

日本語指導，学校行事と国際理解教育

筑西市立大村小学校 教諭 澤 久義

1 外国人児童に対する日本語初期指導と考察

(1) 日本語指導とは、日本の学校で学ぶ日本語指導が必要な外国人児童に対して、我が国の生活習慣や学校生活に円滑に適応したり、教科の学習を行う上で必要な日本語能力を習得させるための活動である。

(2) 地域の特色（外国人児童生徒等の分布状況等と数の変化）

① 結城市立結城小学校 <児童数620>

その多くはブラジル，ペルー国籍の南米系外国人やフィリピン人で，市内及び近隣の工場への就労が目的である。近年，長期滞在や日本で生まれ育つ外国人児童が増えつつあるという傾向が見られ，在籍数も年々減少している。一方，最近は，日本の他地域の学校から編入学する外国人児童や来日してすぐに編入学する外国人児童が多い。

	ブラジル	フィリピン	ペルー	アフリカ	ベトナム	中国	パキスタン	合計
平成21年	20	15	3	1	0	0	0	39
平成22年	12	15	2	0	0	0	0	29
平成23年	7	13	2	0	1	1	0	24
平成24年	5	13	2	0	2	2	2	26

② 筑西市立大村小学校 <児童数310>

学区内には，外国人を雇用する会社があり，南米系を中心とする外国人の子どもたちが各学年に在籍している。就労目的で来日している保護者が多く，朝早くから夜遅くまで仕事をしている人が多い。夜勤のため、休日以外は，児童とすれ違いの生活を送る保護者もいる。両親が日本語をあまり理解できないため、児童の教育に関心はあっても，家庭での学習支援の困難な家庭もある。景気の状態に左右され，不安定な生活を強いられている家庭が多い。

* () 内の数は，日本国籍で両親のどちらかが外国人の児童

	ブラジル	フィリピン	ペルー	タイ	ボリビア	中国	合計
平成25年	11 (1)	0 (5)	2 (3)	2 (3)	1 (0)	0 (1)	16 (13)
平成26年	9 (0)	0 (5)	2 (1)	2 (1)	1 (0)	0 (1)	14 (8)

(3) 日本語指導のための教材（例）

① 書籍教材

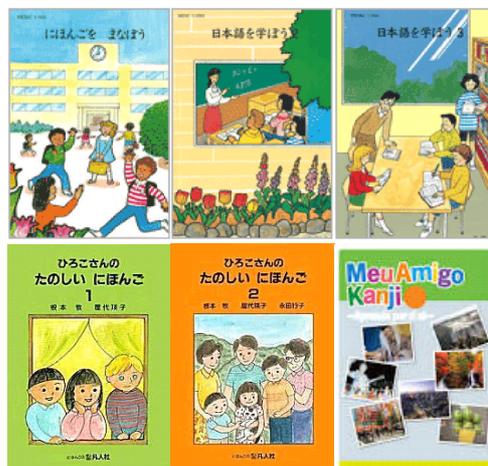
にほんごをまなぼう1, 2, 3.....文部科学省
ひろさんのたのしいにほんご.....凡人社
Mew Amigo Kanji..... 東京外語大学

② インターネットからのダウンロード教材

在日〇〇人児童のための教材.....東京外語大学

③ その他の教材

ひらがなカード.....くもん出版
カタカナカード.....くもん出版
ひらがなことばカード.....くもん出版
KANJI FOR FUN.....国際日本語研究所
ひらがなブロック.....など



(4) 指導の段階

本校では、指導段階を次のような3段階に分け、日本語指導を行っている。

① 日本語初期指導

全く日本語を理解できない児童及び日常会話はある程度できるが、読み書きができない児童への指導

ア 学校生活に必要な語彙を「聞く・話す」を中心に指導

イ ひらがな・カタカナの「読み・書き」の指導

ウ 絵本や教科書を使った「読む」指導

エ 年間指導計画をもとに、上記の日本語指導用テキストを使って計画的に指導

② 日本語中期指導

ひらがな、カタカナ、小学1年生程度の漢字を理解し、それらを使って短い文章が書ける児童への指導

ア 年間指導計画をもとに、日本語指導用テキストを使って計画的に指導

イ 小学1年生からの国語の教科書を使って、漢字の読み書きと音読練習及び簡単な内容把握

ウ 国語と算数を中心とした教科補充

③ 日本語後期指導

日常会話にはほとんど不自由しないが、教科学習に支援が必要な児童への指導

ア 国語と算数を中心とした教科補充

(5) 日本語初期指導の事例と考察

① 事例1 タイ出身 男 編入後6ヶ月 4年生

・ひらがなとカタカナの読み書きを練習したことで、1学期末には大体できるようになってきたが、そのころから、教室は出たが校内を歩き回っていて国際教室に来ない時や、来ても学習に取り組まない時があった。1学期末に、それまで担任していた講師の先生と内地留学に行っていた担任が交代したことによる影響で、精神的に不安定になったことも要因となっているだろう。

・学習課題ををできるだけ簡単なものにして、学習量も少なめに設定して知らせ、学習が時間内に終われば、大好きなパソコンを操作する時間を与えたことによって、少しずつ学習に集中して取り組む時間が増えてきた。

② 事例2 フィリピン出身 女 編入後0ヶ月 6年生

・日本語がほとんどわからない状態からスタートしたので、1学期は教室で生活することに強いストレスを感じていた。日本語指導教室で過ごす時間をできるだけ多くとり、英語で生活する時間をとったことにより、精神的に安定した。

・日本語を覚え始めて、友人との意思疎通が日本語でできるようになると、表情が明るくなり、学習や生活により積極的に取り組めるようになってきた。

・3学期になると「もうすぐフィリピンに帰ることになるだろう。」と言いだし、日本語学習への意欲が低下してしまった。母親の病気が原因で、フィリピンに帰国するか日本で生活するか、両親が迷っていたようだった。

③ 事例3 中国出身 女 編入後2ヶ月 6年生

・初期の意思疎通は、英語と筆談によって行っていたが、話し言葉は3ヶ月で片言の日本語、半年で文としての日本語で会話ができるようになった。

・1学期、ひらがなとカタカナの読み書き練習を熱心に行い、ひらがなは自在に使えるようになり、カタカナは、もう少しで全部読めるようになった。日本語で読める漢字も増えてきた。国語では、6年生の教科書に読みがなをつけて読む練習をした。

・2学期には、中国語で意見文を書き、日本語に翻訳して清書した。日本語での音読練習をして、日本語で発表できるようになってきた。

・3学期には、国際理解集会で、自分の生まれ育った中国の紹介を、プロジェクターで写真を見せながら、日本語で落ち着いて話すことができた。

2 学校行事

(1) 国際理解集会

① 国際理解集会とは、外国と日本の文化・生活・言語等を発表し合い、それぞれのよさに気付くと共に、さらに関心をもって調べようとする態度を育てるための集会行事。

② 平成23年度の内容

- ・ 全校合唱 「 アルファベットの歌 」 (英語)
- ・ 6年生による英語活動の紹介
- ・ 本校に在籍する外国人児童の紹介
(学年・組・名前と国籍)
- ・ 外国人児童代表による発表 (中国・フィリピン)

③ 3年間の各学年の発表例

- ・ 日本の今昔ファッションショー、日本のわらべ歌、昔の知恵「もったいない!」のように日本をテーマ。
- ・ 英会話と合唱「カントリーロード」、世界のジャンケン、スペインとミャンマーのように外国をテーマにしたものなどがある。



(2) ワールドキャラバン

① ワールドキャラバンとは、県内在住の外国人講師を学校や団体のイベントなどに派遣し、母国の紹介をしてもらう国際理解のための派遣事業です。外国人講師の話を聞きながら、一緒に世界の国をキャラバンし、各国の文化への理解を深めます。(茨城県国際交流協会)

② 平成19年度の反省

12月12日(水)、全学年対象、1会場、外国人講師6名(日本語)

☆ よかった点

- ・ 初めてのワールドキャラバンは、有意義だった。
- ・ 児童が楽しそうだった。来年も楽しみにしています。

★ 改善点

- ・ 体育館での実施は、いろいろと問題点が多かった。

- ↓
 - ・ 話が聞き取りづらい。
 - ・ 他の発表が聞こえるので、集中できない。
 - ・ 話を聞くだけで、児童との活動が少ない。
- 活動の場所を分けるとよい。
 - ・ 学年ごとに分ける。
 - ・ 時間をずらして実施する。
 - ・ 児童と一緒に活動する。

③ 平成20年度の実践

2月26日(木)、全学年対象、3会場、外国人講師11名(英語)

☆ 良かった点

- ・ 様々な国の方から、直接、各国の国の様子が聞けて楽しかった。
- ・ いろいろな国の有名な場所の写真を、たくさん見ることができてよかった。
- ・ 外国の方がすごく一生懸命やってくださっていたのがうれしかった。
- ・ 活動場所を3つに分けたことにより、聞きやすく、話を集中して聞いた。

★ 改善すべき点

- ・ 一方的に話を聞くのではなく、できればその国の遊びを一緒にやるなどの体験や歌、踊りなどの活動ができると良いと思う。(同様意見多数)
- ・ 実際に触ったり体験できる活動をお願いする。
- ・ クラスごとに一人ずつ講師に入ってもらするなど、児童との距離を近くする。
- ・ 活動時間をもう少し長くとる。
- ・ 日本語で話せる講師を依頼する。



④ 平成22年度の反省

10月7日(木), 3, 4年生対象, 4会場, 外国人講師4名(日本語)

- ・子ども達も私も, すごく楽しめたワールドキャラバンでした。講師の先生方の話が具体的に, 2時間飽きることなく学習することができました。
- ・講師の先生方が, 民族衣装を着てくれたり, パワーポイントで画像を見せながら話をしてくれたり, 紙幣や人形などさまざまな品物を見せてくれるなど, たくさんの準備をしてくださいました。また, 歌を聴かせてくれたり, モンゴル舞踊を教えてくれたり, クイズを出したり一緒に遊んでくれるなど活動が多様で興味深かったです。

(3) 大村 夢 フェスティバル

- ① 大村 夢 フェスティバルとは, 児童が保護者や祖父母に日頃の学習の成果を発表する機会を設けるとともに, 児童と保護者, 祖父母とのふれ合いを通して, 児童が感謝の気持ちをもつことを目的とした, P T Aと学校の共催行事。

② 学習発表会

☆学年発表 9:00~

- 1年生 歌と劇「大きなかぶ」
- 3年生 合唱「花は咲く」「お祭りマンボ」
- 5年生 リコーダー演奏「星笛」 おはやしことばメドレー
- 2年生 群読と歌「スイミー」
- 4年生 リコーダー演奏「もののけ姫」合唱「ソーラン節」
- 6年生 寸劇と合奏

☆国際学級 「ブラジルの紹介」

☆合奏クラブ 和太鼓演奏「加波山ばやし」「三切」

☆特技発表・・・スポーツ少年団など10団体

☆特別演奏 松原常盤連のみなさんによる和太鼓演奏とひょっこり踊り

③ 親子ふれあい体験・バザー

- ♪ラミネートしおり作り
 - ♪くじと型抜き
 - ♪ぶくぶくバスボム
 - ♪プラ板細工
 - ♪割りばし鉄砲作りと的当て
 - ♪わなげ
 - ♪ヨーヨーつり
 - ♪ペットボトルボウリング
 - ♪ストラックアウト
 - ♪紙飛行機作りと的入れ
 - ♪幼児の自由遊びとボールプール
- わたあめ ○ チョコバナナ ○ **外国料理**

3 その他

- (1) 運動会の誓いの言葉(選手宣誓)には, 毎年外国人児童も参加している。
- (2) 日本語教室では, 七夕や節分などの日本の年中行事を体験する活動もしている。
- (3) 外国の品物の展示や掲示物などにより, 雰囲気作りを行っている。



ブラジルの紹介



ブラジル, フィリピン, ペルーの料理